

研究内容説明図

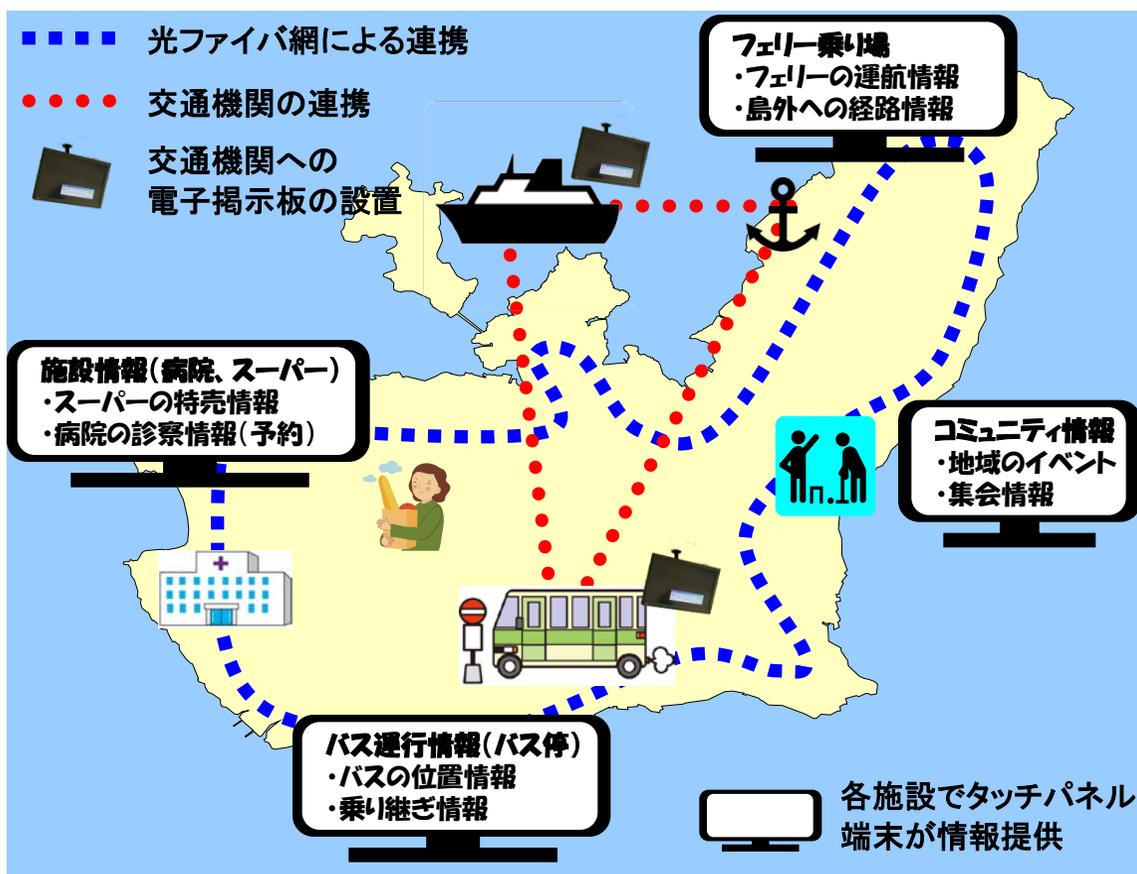
大崎上島のお出かけ案内システム“しまナビ”の開発

1. 研究目的: 大崎上島島民の外出時に役に立つ様々な情報を提供するためのシステム “しまナビ” の開発

2. 研究開発の概要

本システムでは施設に設置するタッチパネル端末と交通機関に設置するGPSや電子掲示板を有機的に連携し、以下のことを実現する

- 1) バス内などでは、GPSで得た位置情報により電子掲示板に接近したバス停近くの主要施設に関するリアルタイム情報を表示
- 2) 施設に設置されたタッチパネル端末では、交通機関が近づいたことやその交通機関に関する様々な情報を自動表示
- 3) タッチパネル端末の操作により目的地までの交通情報や主要施設に関するリアルタイム情報を得る



3. 期待される研究成果及びその社会的意義

【成果】

- 1) 交通機関(フェリーとバス、バス同士)の連携によるシームレス交通の実現
- 2) 目的地や利用する交通機関に関するリアルタイムな情報を簡易に取得
- 3) 敷設された光ファイバ網による有機的な連携

【効果と社会的意義】

- 1) 交通機関の満足度や利便性の向上による利用客の増加
- 2) 既設インフラ(光ファイバ網)の有効活用
- 3) 高齢者が明るく元気なまちづくり
- 4) 島内コミュニティの活性化
- 5) 観光客の増加による地域経済の活性化